

場八大建設西山社長と打合わせ。馬場邸現場、高山邸現場を見てもらう。

五月十八日

世田谷村Ⅱ期工事、階段二つ入る。屋上部ウイング取付け。

五月十五日

朝三〇分程銅版に取り組む。一気にやっつてしまおうとする気持ちを押さえるのに苦労する。ひろしまハウスのレンガ積みと同じだ。建築のエスキスを銅に彫りつけているのではないかと薄々気付いている。二つの距離が遠ければ遠い程良い。

五月十六日

友岡君と十時新大久保待ち合わせ。天王台真栄寺。映画監督松林宗恵氏、俳優佐藤充氏と会う。馬場照道住職相変らず元氣そうで良かった。真栄寺は発展の一途を辿っているな。大きい坊主になりそうだ照道さんは。二〇時過世田谷村戻り。室内原稿書く。十七日一時半終了。室内FAX送付。又、長井を心配させたな。

五月十七日

九時第二回世田谷村ゼミ。六名の参加。開放系技術を中心としたゼミである。六ヶ月をユニットとする予定。それぞれからそれぞれの関心の持ち方を主にした報告を聞き、それに対してコメントする形式を今のところはとっている。開放系技術という主題が大き過ぎるので、まずは各個人の主体性を大事にしようと考えているので、それぞれの関心を育てるという段階である。アポロ十三号の故障の問題でも、まだ彼等には抽象的過ぎるのが判明した。少しプログラムを組み直しする。十三時星の子愛児園増築現

五月十九日
世田谷村開放系技術ゼミの一項目にアウトドア・スポーツ用技術と軍隊の野戦用装置の歴史を一つ入れてみよう。

九州忍田邸打合わせの為松下電工へ。オール電化ハウス実現の為松下側の担当者を紹介される。午後配島工業社長。演習G。北海道十勝後藤氏来室。夜忍田さんと打合わせ。

五月二〇日

十時半五反田、ミネルバ宮本茂紀氏と椅子の件で打合わせ。十三時過トモコーポレーション友岡社長。研究室に戻り二十三時迄打合わせ。李祖原東京に来る。

五月二十一日

十一時生活学会真島副会長来室。李祖原と雑談。十三時半伊藤さん来室。